

「今日からあなたは祝福される」

～聖書が教える神様の祝福の法則～

「さあ今、このことを心に留めよ。この月の24日、すなわち、主の神殿の土台が据えられたこの日から、そしてこの日から先、わたしはあなたがたを祝福しよう。心に留めよ。あなたがたが神殿の再建を始める前、穀物を刈り入れる前に、ぶどう、いちじく、ざくろ、オリーブが実を結ぶ前に約束しておこう。今日からのち、わたしはあなたがたを祝福する。」 ハガイ2章18・19節 [リビングバイブル]

2018年がスタート致しました。どのような年末年始を送られたでしょうか？

1月4日に大和でなされた新年聖会に参加しました。ハワイでも大変お世話になった、タロ・サタラカ先生のメッセージをお聞きました。「勝利を導く5つの態度」というタイトルで多くのポイントをいただきました。新年は数字が変わるということだけで、私たちは引き続き担ぎ続けている幾つもの課題があります。しかし、新年をむかえるということは、新しい年を迎えるというだけでなく、新しいわたし、新しいあなたを受け止めること。どのような心の態度を持って生きていくかによって、私たちのこれからの一年が形作られていきます。何をするか？ではなく、どのような心を持って生きていくかということが重要になってくるということです。

イスラエルの民は、バビロン捕囚という苦しみを受けた時代、大国によって、故郷を完全に破壊され、心の拠り所であった神殿も完全に破壊されてしまいました。そして、約70年が経って、国の再建がゆるされ、破壊された地に少しずつ民たちが戻るようになりました。そして、少しずつ、自分たちの家々も立てられて行きました。しかし、そんな中、彼らの心の拠り所である、神殿は惨めに破壊されたままでした。一度は奮起して神殿の土台を据えたのですが、それから10年以上力尽きて、いろいろ言い訳を考えたりして、今はその時ではないと勝手に思い込んでしまって、中途半端な状態で放っておかれていました。しかし、そんな時、預言者ハガイが立ち上がりました。もう一度、しっかりとスタートしなさい！あなたがたの優先順位がおかしくなっていませんか？あなたがた自身のことを優先していませんか？あなたがたの心が神様から離れてしまっているのではないですか？その必死な訴えに、民たちの心が動かされ、神殿再建が開始されたのです。その結果、主ご自身が「わたしは今日からあなたがたを祝福する！」と語られました。未だに物資も乏しいし、農産物の収穫も少ないのですが、今この時を持って、祝福がスタートしたと宣言されました。私たちの信仰の優先順位が整わないと、神様ご自身も私たちを祝福したくても祝福できない。心だけでなく、アクションが必要です。この新年、私たちの心を決め、信仰のアクションを起こして行きたいと願っています。